



アメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会でカルヤン・バネルジー RI 会長ご夫妻との記念撮影



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



ガバナー月信 2011.07.01 Vol. 1

CONTENTS

国際ロータリー 2011～12 年度テーマ 2	地区主要行事予定 9
RI 会長略歴 3	アシスタントガバナー紹介 10
石本ガバナーメッセージ 4	地区委員会 12
地区幹事・地区財務委員長ご挨拶 5	ガバナー公式訪問日程表 20
会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告 . . . 6	RC 事務局一覧 21
地区協議会報告 7	お知らせ 22
地区組織表 8	

石本ガバナー事務所 〒951-8053 新潟市中央区川端町 2 丁目 12 2 階 TEL : 025-201-7802

国際ロータリー第 2560 地区 2011-2012 年度ガバナー：石本 隆太郎



国際ロータリー 2011～12年度テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

RI 会長 カルヤン・バネルジー

2011-12年度には、まず自分自身を見つめ直すこと、すなわち「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」のテーマを実践していただきたいというのが、ロータリアンの皆さまへの私からのお願いです。深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです。誰であろうと、どこに住んでいようと、私たちはそれぞれ、同じように平和と充足を願い、充実した毎を送りたいと望んでいます。人に何かを与えようとするなら、まず自分自身にそれを与えることです。なぜなら、自らが抱く望みを理解せずして、人々の望みを理解することはできないからです。

全世界で平和について語る前に、まずは自分から始め、その後で外に目を向ける必要があります。心に平和を見出してこそ、家の中に平和をもたらし、家族に平和をもたらし、そして地域社会に平和をもたらすことができるのです。同様に、全世界で平和を築こうとする前に、まず自分の家庭で平和を築き、全世界で友情と寛容の心を育もうとする前に、まず自分の周りの人々に対してそれを実践しなければなりません。言い換えれば、心が平和であれば、家庭が平和になり、この平和をほかの人々と分かち合うことができるということです。愛する人、大切な人と一緒にいることに喜びと満足を感じるように、私たちは、他者を大切にすることができるのです。

自分が強くなれば、共に生きる人々や家族も強くなります。そして、強い家族を土台として、前進していくことができるのです。うちに強さを秘めた人々が協力すれば、人類にもより良く奉仕することができます。これこそ、私たちがロータリーで行っていることです。

次年度には、ロータリーの奉仕において3つの強調事項に力を注いでいきたいと思えます。第一に、強い家族を築くこと、第二に、私たちが一番得意とすることを継続していくこと、最後に、変える必要があることは変えるということです。

年度の第一の強調事項は、「家族」です。万事は家族から始まります。私たちが行う奉仕すべて、また世界で成し遂げたいと望むことすべての出発点は、家族にあります。そして、あらゆる家族の中心を成しているのが、母と子です。ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。

第二の強調事項は、「継続」です。私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。私たちは皆、ロータリーの奉仕で成功を収めてきました。これらの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくことができるでしょう。ですから、きれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字力の普及、新世代のための活動や新世代との協力、平和への努力といった活動を、これからも続けていかなければなりません。

同時に、改善できること、変えるべきことがあることを、私たちは知っています。こうした事実を勇気をもって見据え、変えるべきことは何かを見定め、必要な変化をもたらしていくために行動していかなければなりません。

マハトマ・ガンジーはかつて次のように述べました。「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」。ロータリーにおいては、私たちは、友情と親善を分かち合い、あらゆる人々の真の価値を見極めるために、倫理的に、誠実に生きようと努力しています。ロータリアンは並みのことには満足しません。なぜならロータリーは非凡な組織であり、ロータリアンは類まれな人々だからです。私たちが自分自身を高めることによって、世界を高めようと取り組むのは、このためなのです。

私たちは皆、ロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンとなる理由は、まさにこれに尽きるのではないのでしょうか。幸せと健康と平和にあふれた世界をつくることのできる、過去よりも明るい未来を築くことができると、私たちは信じています。理想主義者である私たちは、ロータリーの奉仕を通じてこの理想を実現しているのです。

2011-12年度の第三の強調事項を「変化」としたのは、このためです。世界に望んでいる変化に、まず私たち自身になることです。平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。ポリオやほかの病気を世界からなくし、環境破壊に歯止めをかけ、子どもの死亡率を減らし、識字率を高め、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それには、まず自分の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです。

「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」。平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらし、すべての人々のために、さらに喜びある世界を築いていこうではありませんか。

カルヤン・バネルジーRI 会長 略歴

(インド,グジャラート,バピRC)

2011-12 年度国際ロータリー会長
 2001-05 年度ロータリー財団管理委員
 2008-09 年度ロータリアン行動グループ委員会委員長
 1995-97 年度国際ロータリー理事
 1980-81 年度地区ガバナー

カルヤン・バネルジー氏は、Uniphos Agro Industries Limited の国内最大の農薬メーカー United Phosphorus Limited 社の理事、ならびに同社バングラデシュ支社の会長を務めています。

1942 年、インドのカルカッタで生まれたバネルジー氏は、インド工科大学カラグプル校で化学工学を専門に学び、1964 年に卒業しました。現在はインド最大規模の工業都市であるグジャラート州のバピに居住し、これまでに保健と教育の分野におけるインフラ整備に深く関与して発展に大きく貢献してきました。

1972 年にバピ・ロータリー・クラブ会員となって以来、ロータリーのありとあらゆるレベルで活躍してきました。1975 年に同クラブの会長となり、1980 年には地区ガバナーを務めました。

1995 年には国際ロータリーの理事に選出され、国際レベルで活躍し始めました。1997 年に貧困および飢餓緩和グループでゼネラル・コーディネーターに任命され、2001 年にはロータリー財団の管理委員を務めました。その後、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員(2008-09)、東南アジア・ポリオ・プラス委員会委員長(2009-10)、アフリカ支援委員会委員(2009-10)、リーダーシップ教育・研修委員会委員(2009-10)、インド恒久基金委員会委員(2008-09)、子供の死亡率低下強調委員会委員(2008-09)などに加え、その他さまざまな委員会を通じて経験を積んできました。

バネルジー氏はまた、アメリカ化学会やインド化学工学会で活躍し、ヴィシユヴァ・バーラティ大学では評議員を務めています。また、バピ工業協会の会長を 2 回、インド産業同盟のグジャラート支部長を務めた経歴もあります。さらに、ジャイ研究財団とロータリー人道賞基金などの団体の管理委員を務めています。

配偶者のビノタ夫人は活発に社会活動を行っており、夫妻には 2 人のお子さんと 4 人のお孫さんがいます。

ガバナーメッセージ

2011～12年度のRIテーマは、

Reach within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛をひろげるために

- 強調事項
- 1・家族
 - 2・継続
 - 3・変化



ガバナー 石本隆太郎

リーマン・ショックの後遺症で、経済情勢も先行き不透明な中、まさに“青天の霹靂！”でありましたが、2011～12年度の地区ガバナーのご指名をいただき、早くも1年半が経過。7月1日より新年度がスタートいたしました。この間、植木ガバナー、東山ガバナーはじめ歴代パスト・ガバナーより多方面にわたるご指導をいただくと共に、全国同期ガバナー・エレクトと様々な研修会に参加させていただき、研鑽を重ねてまいりました。

今年に入り、1月17日から1週間にわたりアメリカのサンディエゴで開催された国際協議会に参加。カルヤン・バネルジーRI会長より、表題の2011～12年度テーマ、「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」が示されると共に、新年度の強調事項として、①「家族」、②「継続」、③「変化」の3つを中心課題として取り組んで欲しい。とのメッセージを授かり、帰国いたしました。

3月19日のPETS、5月21日の地区協議会において、地区役員はじめ、各クラブ会長エレクトの皆様にはご説明させていただきましたが、次年度の地区運営にあたっては、“自らの足元を見直そう！”とご提案し、「7つのお願い」をさせていただきました。

- 1・RI会長の年度テーマを理解し、意欲を喚起してロータリーの綱領を推進する。
- 2・ロータリーの原点を大切に
二つの標語と四つのテストの遵守
- 3・守るべきことは守り、改めるべきことはあらためる。
- 4・“Simple is the Best”をモットーに、家族を巻き込み、楽しいクラブ運営を推進。
- 5・会員増強の重要性を会員全員が認識する。
- 6・地区会計の徹底的見直し。
奉仕の理念の実現と、会員の負担軽減に配慮しながら、効率的運用に努める。
- 7・ロータリー財団、米山奨学会への寄付への積極的参加。

ロータリーが誕生して既に100年余り経過。創立以来、様々な変遷をたどりながら、数々の困難を克服してまいりましたが、1989年の「ベルリンの壁」が崩壊し、さらに3年前の米国発の金融危機を発端とする経済不況は、具体的には「会員減少」という形に現れ、我が国におけるロータリー運動にも大きな影を投げかけております。

そこへもって、“千年に一度！”とも云われる、今回の「東日本大震災」であります。まさに“今 そこにある危機！”が現実のものとなってしまいました。

私たちロータリーは、急速に進行する人口減少時代への対応と共に、国難ともいえるべき未曾有の大震災と放射能汚染に、どう対処すべきか。大きな課題を突き付けられたのです。今年1年、皆さんと共に、この大きな課題を中心に全力投球で取り組み、悔いのない1年にしようではありませんか。次回は「会員増強」について述べる予定です。

石本ガバナー年度スタートにあたり

地区幹事 小山 楯夫(新潟RC)

何度となく、年度初めに「ロータリーの原点・・・」と言う言葉がでてきます。私もこの言葉を言ってみたくと思います。

「ロータリーの原点」とは何でしょう。また、何時の時点の事を指すのでしょうか。まさか、1905年当時ポール・ハリスが「灰色の都会が無性に侘しい。」「信じ合える友人が欲しい。」と言って四人で集まった頃を「ロータリーの原点」と云うのではないでしょう。年の初めに、もう一度考えてもいいと思うのです。

ポールは、「ロータリーは変る。常に変らなければならない。」と言い残しています。そして、ロータリーは、ポールが予想した通り、この百数年の間に先達によって大きく変化・進歩・発展してきました。クラブ奉仕(親睦)から職業奉仕へ、そして社会奉仕、国際(グローバルな)奉仕へとロータリーの重点目標が変ってきました。これらの奉仕活動は、時代と共に変化してきました。しかし、ロータリーの活動を管理・運営する方法が、変化・改革されてきたでしょうか。



この年度初めに、皆さんのクラブの指導者と会員が、今一度車座になって奉仕プロジェクト(五大奉仕部門)やR財団、米山記念奨学などの歴史・理念を再認識し、「原点」に立って現在の運営と管理が時代に合っているか、手続要覧片手に語り合ってみては如何でしょうか。クラブ活性化の一助になるかも知れません。

石本隆太郎ガバナー年度のスタートにあたって

地区財務委員長 高橋 康隆(新潟RC)

5月の地区協議会会長エレクト会議において、条件付で承認を戴いた予算も正式決定致しまして石本ガバナー年度のスタートを迎える事となりました。これまでのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

会員一人当たり分担金は一般会計、特別会計共に前年度と同額でお願いする事となりましたが、会員減少が恒久化しており、本年は更に一層収入減の危機感を持って取り組んでゆかねばならないと考えております。

地区の各部門の活動の効率的運営、活性化は、それぞれの責任者に期待するところ大ですが、地区内会員から分担戴いた資金が有効且つ効率的に運用される様に、つまり少ない費用で最大の成果を挙げられる様に財務の立場から注意深く見守ってまいりたいと存じます。どうぞこの一年間宜しく願い申し上げます。



2011/3/19 会長エレクト研修セミナー(PETS)報告

PETS実行委員長 柴田 史郎(新潟RC)



3月11日の東北大震災をうけてPETSを開催するかどうか、次年度地区スタッフの間で検討されました。結果、石本隆太郎 ガバナーエレクトの意向により、予定通り3月19日新潟市内ホテルイタリア軒にて開催されるはこびとなりました。

PETSとは各クラブの会長エレクトが次年度のクラブの活動に備えて研修を受けるセミナーです。

まず石本隆太郎ガバナーエレクトは、カルヤン・バネルジーRI 会長エレクトの「心の中をみつめよう、博愛を広げるために」の持つ内容について紹介されました。そして、石本年度の2560地区の運営方針の標語「自らの足元を見直そう」についても説明がありました。



午後からは今回のPETSの核となる田中 毅パストガバナー(尼崎西 RC)による講演が行われました。この中で「変えてはならないもの、変えるべきもの」のキーワードのもと、ロータリーのロータリーたる所以について簡潔にしてかつ内容の深い講演をされました。ロータリーは単なる NPO 団体ではない。ロータリーとは「職業奉仕」として語られる奉仕理念そのものである。この奉仕理念を忘れたり変えたりしてはならない。ただ一方で実際的なクラブ管理運営にあたっては、クラブ定款・細則などが制度疲労を起こさないように状況に合わせて変えていかなければならない。それらの事を通して、如何に素晴らしいロータリアンを育てたかという事こそ、そのクラブの評価となり得るものである。と述べられました。

以上のような内容のお話を、ロータリーの歴史的考察を交えてお聞きする事が出来ました。その後質疑応答も活発に行われて、出席された会長エレクトにとっても意義のある講演会になったと確信しています。

PETSを形式的なお祭り騒ぎにはならないと思います。形式的に整っているかどうかよりも、次年度の会長エレクトにとって糧になるような、こころに残るような内容を盛り込むことが出来たかどうかが大切であると思います。



2011/5/21 地区協議会報告

地区協議会実行委員長 塚田 正幸(新潟RC)



5月21日(土)新潟クラブの例会場であるホテルイタリア軒で今年度地区協議会が開催されました。地区内の各クラブ会長、幹事、委員長を始め約580名の会員に出席して頂きました。今年度の協議会は石本ガバナーの今年度地区基本方針「自らの足元を見直そう」の基で協議会の内容も検討して目的を明確にして簡素化いたしました。

また午後の分科会は三つに集約し、第一分科会では田中 毅さんから「クラブ管理、運営について」の講義をして頂きロータリーの基本を語って頂きました。最後の全体会議午後の部は短時間ながら終りに相応しい内容となりました。多くの皆様のご協力のお陰で無事協議会を開催する事が出来ました。ありがとうございました。



2011-12年度 RI第2660地区組織表

地区顧問委員	
栗山 清	地区ガバナー指名委員
大島 精次	中條 耕二 (三条北)
佐野 孝	渡辺 敏彦 (新潟南)
横山 芳雄	橋本 康之 (柏崎)
神成 康一	東山 研也 (高田)
中條 耕二	東山 研也 (高田)
渡辺 敏彦	意議ある業種選考委員
橋本 康之	橋本 康之 (柏崎)
植木 康之	東山 研也 (高田)
東山 研也	石本隆太郎 (新潟)
米山記念奨学会	
理事 植木 康之 (柏崎)	地区拡大ガバナー
評議員 石本隆太郎 (新潟)	馬場 信彦 (三条南)
評議員 鈴木 重彦 (長岡)	植木 康之 (柏崎)
東山 研也 (高田)	東山 研也 (高田)
指定推進代表議員	
◎ 渡辺 敏彦 (新潟南)	ローカーの友委員
◎ 馬場 信彦 (三条南)	吉田 康雄 (柏崎)
RI理事指名委員	
馬場 信彦 (三条南)	

2011-2012年度・ガバナー	
石本 隆太郎 (新潟)	
アジスタントガバナー	
第1分区分アジスタントガバナー	川崎 久 (村上)
新発田、村上、水原、中条、新発田城郭、豊栄、新発田中央、中条胎内、村上船橋	
第2分区分アジスタントガバナー	大西 淳 (新潟北)
新潟、新潟南、佐渡、新潟西、佐渡南、新潟北、新潟中央、新潟地方	
第3分区分アジスタントガバナー	小柳 陽一 (新潟)
新潟、新潟南、新潟西、新潟北、新潟中央、新潟地方	
第4分区分アジスタントガバナー	山田 文雄 (見附)
三条、燕、加茂、三条南、分水、見附、吉田、三条北、巻、田上あじさい、三条東	
第5分区分アジスタントガバナー	吉田 拓篤 (栃尾)
長岡、柏崎、長岡東、柏崎東、栃尾、長岡西、柏崎中央	
第6分区分アジスタントガバナー	大竹 一夫 (曹田魚沼)
十日町、小千谷、曹田魚沼、十日町北、津南、曹田魚沼	
第7分区分アジスタントガバナー	月岡 精一 (糸魚川中央)
高田、直江津、頸城、新井、糸魚川、砂高高原、高田東、糸魚川中央	

地区幹事	
◎ 小山 植夫	2年
佐藤 松雄	3年
羽塚 隆時	1年
地区財務委員会	
◎ 高橋 康雄	2年
近藤 道弘	3年
宮澤 英文	1年
地区委員会担当幹事(新潟)	
◎ 総務・会計担当幹事	小柳 陽一
◎ クラブ奉仕委員会	得永 智史
◎ 職業奉仕委員会	山田 隆一
◎ 国際奉仕委員会	堀地 渡希
◎ 新世代奉仕委員会	鈴木 秀樹
◎ ローター・財団委員会	高橋 秀樹
◎ ミニ奨学会	宇尾野 内山
◎ 映像記録担当幹事	清 嘉朗
◎ ガバナー1月信担当幹事	川崎 嘉朗
地区会計監査役 近野 茂 (新潟万代)	

ガバナーエレクト	
鈴木 重彦 (長岡)	
2012-2013年度・地区幹事	
佐藤 松雄 (長岡)	
2012-2013年度・地区財務委員	
近藤 道弘 (長岡)	
地区副幹事(委員会担当幹事)	
外山 博文 (長岡)	
南雲 龍茂 (長岡)	
関 啓助 (長岡)	
鈴木 勝也 (長岡東)	
白井 浩司 (長岡西)	
榎橋 秀史 (長岡西)	
佐藤 一男 (栃尾)	
山川 浩司 (長岡)	
高橋 喜一 (長岡)	

2011/7/1 現在

* 指定審議委員会は、クラブ奉仕(会員増強等)委員会と開催日時を調整し、できる限り開催とする。

地区研修委員会	
◎ 地区研修リーダー	植木 康之 (柏崎)
クラブ奉仕委員会担当	石本隆太郎 (新潟)
職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕委員会担当	鈴木 重彦 (長岡)
青少年交換委員会担当	室賀 信宏 (白根)
新世代奉仕委員会担当	今井 典宏 (柏崎)
ローター・財団委員会担当	中條 耕二 (三条北)
米山奨学会委員会担当	幸崎 一夫 (新潟東)

地区交歓委員会	
◎ 植木 和夫	(高田東)
山本 和則	(新潟南)
並瀬 喜一郎	(三条南)
宮田 康雄	(柏崎)
羽塚 隆時	(高田)
小山 植夫	(新潟)

新世代危機管理委員会	
◎ パストガバナー	植木 康之 (柏崎)
ガバナーエレクト	鈴木 重彦 (長岡)
ローター・アクト委員長	渡部 利明 (新潟南)
ガバナー補佐	大西 淳 (新潟北)
国際奉仕委員会	小林 勇 (新潟中央)
新世代奉仕委員会	林 健晴 (高田東)
青少年交換委員会	加藤 祐介 (新潟南)

新世代危機管理委員会	
◎ パストガバナー	植木 康之 (柏崎)
ガバナーエレクト	鈴木 重彦 (長岡)
ローター・アクト委員長	渡部 利明 (新潟南)
ガバナー補佐	大西 淳 (新潟北)
国際奉仕委員会	小林 勇 (新潟中央)
新世代奉仕委員会	林 健晴 (高田東)
青少年交換委員会	加藤 祐介 (新潟南)

米山奨学会委員会	
◎ 新保 清久	(新潟万代)
◎ 大橋 義弘	(新潟北)
奨学生・学友委員会	奨学生・学友委員会
◎ 中村 紘一	(柏崎中央)
平塚 幸雄	(新潟南)
馬場 伸行	(新潟西)
寄付増進委員会	寄付増進委員会
◎ 品田 孝行	(柏崎)
長部 三郎	(長岡)
北川 栄賢	(新潟南)
奨学生選考委員会	奨学生選考委員会
◎ 安藤 幸夫	(新潟東)
高橋 信行	(新発田)
大野 源一	(栃尾)

クラブ奉仕委員会	
◎ 高橋 登	(新潟南)
◎ 高橋 登	(新潟南)
第1分区分AG	川崎 久 (村上)
第2分区分AG	大西 淳 (新潟北)
第3分区分AG	小柳 陽一 (新潟)
第4分区分AG	山田 文雄 (見附)
第5分区分AG	吉田 拓篤 (栃尾)
第6分区分AG	大竹 一夫 (曹田魚沼)
第7分区分AG	月岡 精一 (糸魚川中央)
◎ 片野 勉	(新潟西)
尾田 一雄	(新潟東)
篠沢 正	(豊栄)
オン・ツー・パンコンク委員会	
◎ 小林 博	(新潟)
田嶋 晴美	(長岡)
アジスタントガバナー7名	

東日本大震災・支援プロジェクトチーム チームリーダー	
◎ 丸山 常彦	(新潟中央)
◎ 丸山 常彦	(新潟中央)
◎ 小柳 龍史	(新潟東)
◎ 原 寛	(新潟)

社会奉仕委員会	
◎ 坂野 秀行	(長岡東)
◎ 坂野 秀行	(長岡東)
◎ 田川 賢一	(三条)
◎ 青木 章	(長岡東)

国際奉仕委員会	
◎ 小野 勇	(柏崎中央)
◎ 小野 勇	(柏崎中央)
◎ 平野 勇	(柏崎東)
◎ 吉井 雅栄	(長岡東)

新世代奉仕委員会	
◎ 林 健晴	(高田東)
◎ 西村 好弘	(中条)
◎ 野崎 和久	(村上)
◎ 丸山 山松志	(新潟北)
◎ 高橋 正明	(新潟中央)
◎ 渡部 利明	(新潟田)
◎ 前川 秀樹	(直江津)
◎ 原 信博	(長岡東)
◎ ローター・アクト全国大会顧問	
◎ 小山 直樹	(白根)
◎ 高橋 琢光	(津南)
◎ 榎井 琢光	(糸魚川中央)
◎ 小林 英介	(柏崎)

ローター・財団委員会	
◎ 中條 耕二	(三条北)
◎ 水上 善秀	(高田)
◎ 高橋 善秀	(新潟)
◎ 山崎 嘉章	(長岡)
◎ 松本 敏明	(長岡)
◎ 野沢 正信	(新潟北)
◎ 山本 正治	(新潟)
◎ 遠藤 邦彦	(柏崎)
◎ 高橋 茂男	(新潟中央)
◎ 高橋 茂男	(新潟中央)
◎ 相田 東洋雄	(長岡西)
◎ 立川 龍雄	(新潟東)
◎ 石倉 悟	(高田)
◎ 高橋 優子	(新潟万代)
◎ 渡辺 嘉子	(新潟中央)
◎ 安達 裕	(三条南)

米山奨学会委員会	
◎ 新保 清久	(新潟万代)
◎ 大橋 義弘	(新潟北)
奨学生・学友委員会	奨学生・学友委員会
◎ 中村 紘一	(柏崎中央)
平塚 幸雄	(新潟南)
馬場 伸行	(新潟西)
寄付増進委員会	寄付増進委員会
◎ 品田 孝行	(柏崎)
長部 三郎	(長岡)
北川 栄賢	(新潟南)
奨学生選考委員会	奨学生選考委員会
◎ 安藤 幸夫	(新潟東)
高橋 信行	(新発田)
大野 源一	(栃尾)

地区主要行事 特別委員会	
◎ 実行委員長	高橋 清文 (新潟)
副実行委員長	柴田 史郎 (新潟)
◎ 担当幹事	金銀 朋明 (新潟)
◎ 実行委員長	岩田 正幸 (新潟)
副実行委員長	白勢 仁士 (新潟)
副実行委員長	岡村 健吉 (新潟)
◎ 担当幹事	石井 和弘 (新潟)
◎ 実行委員長	藤橋 紀雄 (新潟)
副実行委員長	斎藤 康之丞 (新潟)
副実行委員長	小林 敬直 (新潟)
◎ 担当幹事	石川 治彦 (新潟)
◎ 実行委員長	藤橋 紀雄 (新潟)
副実行委員長	加賀田 亮一 (新潟)
副実行委員長	田中 賢一郎 (新潟)
◎ 映像記録担当幹事	金銀 朋明 (新潟)
◎ ガバナー1月信担当幹事	川崎 嘉朗 (新潟)

担当幹事：高橋 秀樹 事務局長：高橋 聡子

2011-12年度 地区主要行事予定 (石本年度)

2011年7月1日現在

年月日		行事		会場	
2011年 (H.23)	7月	1	(金)	ガバナー会	東京
		9	(土)	新世代危機管理委員会	ホテルオークラ新潟
		16	(土)	会員増強セミナー	ホテルイタリア軒
		17~18	(日~月)	インターアクト年次大会(ホスト校:村松高等学校)	五泉・チャレンジランド杉川
		30	(土)	国際奉仕フォーラム	柏崎商工会議所
	8月	会員増強および拡大月間			
		20	(土)	2012-13年ロータリー財団国際親善奨学生選考会	ホテルオークラ新潟
		20	(土)	第1回ロータリー財団セミナー	ホテルオークラ新潟
		27	(土)	米山奨学生親睦交流会	
		28	(日)	地区諮問委員会	ホテルイタリア軒
	9月	新世代のための月間			
		3	(土)	第2分区IM(大西AG・新潟北RC)	万代シルバーホテル(新潟)
		4	(日)	第5分区IM(吉田AG・栃尾RC)	栃尾産業交流センター(栃尾)
		10	(土)	第7分区IM(月岡AG・糸魚川中央RC)	ふれあいセンター(糸魚川)
		11	(日)	第6分区IM(大竹AG・雪国魚沼RC)	ホテル坂戸城(南魚沼)
		17	(土)	第3分区IM(小柳AG・新津RC)	キャトルセゾン(新津)
		23	(金)	ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーション	
	24	(土)	第4分区IM(山田AG・見附RC)	ホテルつるや(見附)	
	10月	職業奉仕月間・米山月間			
		1~2	(土~日)	ライラ研修会	ニューグリーンピア津南
		8	(土)	第1分区IM(川崎AG・村上RC)	大観荘(村上)
		15	(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	ホテルオークラ新潟
	29~30	(土~日)	第2560地区クラブ会長会	わか竹(田上町)	
	11月	ロータリー財団月間			
12		(土)	ローターアクト地区大会		
23		(水)	ロータリー財団地域セミナー	大阪	
25~26	(金~土)	ロータリー研究会	大阪		
12月	家族月間				
	3	(土)	米山学友会総会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
	10	(土)	鈴木年度 第1回地区運営会議	長岡	
	10	(土)	地区諮問委員会(石本年度)	長岡	
	10	(土)	鈴木ガバナーエレクト渡米壮行会	長岡	
23	(金)	インターアクト献血呼びかけキャンペーン	上・下越地区		
2012年 (H.24)	1月	ロータリー理解推進月間			
		14	(土)	2012学年度米山奨学生選考会	チサンホテル(新潟)
	2月	世界理解月間			
		4	(土)	第2回米山奨学委員長セミナー	ANAクラウンプラザホテル新潟
		18	(土)	第2回ロータリー財団セミナー	ホテルオークラ新潟
	25	(土)	鈴木年度 クラブ会長エレクト研修セミナー(PETS)	長岡グランドホテル	
	3月	識字率向上月間			
		3	(土)	米山奨学生歓送会	万代シルバーホテル(新潟)
		10~11	(土~日)	第24回全国ローターアクト研修会	朱鷺メッセ(新潟)
	31	(土)	鈴木年度 地区協議会	長岡リリックホール・長岡造形大学	
	4月	ロータリー雑誌月間			
		7	(土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル(新潟)
		13	(金)	地区大会記念ゴルフ大会	紫雲ゴルフ倶楽部
		21	(土)	石本年度RI会長代理歓迎晩餐会	ホテルオークラ新潟
	22	(日)	石本年度第2560地区地区大会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
5月	6~9	(日~水)	RI国際大会	タイ・バンコック	
	12	(土)	米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟	
	26	(土)	五泉RC50周年		
6月	ロータリー親睦活動月間				
	9	(土)	小千谷RC50周年	グリーンパーク(小千谷)	



アシスタントガバナー紹介

Assistant governor



(有)カネダイ川崎商店
代表取締役
(燃料販売)

第 1 分区アシスタントガバナー

川崎 久 (村上 RC)

第 1 分区 AG を務めます川崎久です。ロータリーを楽しくをモットーに歩いてきました。今後も大勢のロータリアンと友情を広げたいです。

皆様からの、変化に対応した改革・工夫等のご意見を拝聴し、各クラブの参考となるよう努めますので、宜しくお願い申し上げます。

ロータリー歴 1998 年 9 月 入会	
2002-03 年 地区新世代奉仕ライラ委員	2009-10 年村上 RC50 周年実行委員長
2003-04 年 地区新世代奉仕ライラ委員長	8 年連続 100%出席継続中
2005-06 年 クラブ幹事	2008 年 4 月 ポール・ハリス・フェロー
2008-09 年 クラブ会長	2009 年 8 月 米山功労者



(株)大西
代表取締役
(ボイラー販売)

第 2 分区アシスタントガバナー

大西 淳 (新潟北 RC)

この度第 2 分区の AG の委嘱依頼をお引き受けいたしました。

ロータリー歴 26 年の私ですが、入会以来良き先輩、仲間たちとの交流の中でたくさんの経験をさせていただきました。

皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。精一杯やらせていただきます。

ロータリー歴 1984 年 10 月 入会	1996-97 年度 クラブ会長
1998-99 年度 地区世界社会奉仕委員長	・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2000-01 年度 地区世界社会奉仕委員長	・米山功労者メジャードナー、
2001-02 年度 地区青少年交換委員長	・米山功労法人 (株)大西)
2002-03 年度 地区青少年交換委員長	・入会以来 100%出席会員



小柳陽一司法書士
事務所
所長
(司法書士)

第 3 分区アシスタントガバナー

小柳 陽一 (新津 RC)

第 3 分区 AG の小柳です。図らずも AG という大役を仰せつかり、未だに戸惑っておりますが、お引き受けした以上、石本ガバナーを補佐し、充実した年度になるよう努めてまいります。ロータリアン各位のご協力、ご鞭撻をお願いいたします。

ロータリー歴	
1997-98 年 クラブ幹事	
2001-02 年 地区 R 財団委員	・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2005-06 年 クラブ会長	・米山功労者マルチプル
2007-08 年 第 3 分区 IM 副実行委員長	



(有)新潟日報
見附専売店
取締役会長
(新聞販売)

第4分区アシスタントガバナー

山田 文雄 (見附RC)

この度石本年度の第4分区のAGを務めさせていただくことになりました山田文雄と申します。会員増強と出席、そして楽しいクラブを作ることに目標をおき頑張りますので宜しくお願い致します。

「こころの中を見つめよう 博愛(平等に愛)を広げるために」目標に。

ロータリー歴

1983年6月 入会

SAA・会員増強・職業奉仕・クラブ奉仕・社会奉仕各委員長

2005-06年度 クラブ会長



三大商事(株)
取締役社長
(仏具商)

第5分区アシスタントガバナー

吉田 拓蔵 (栃尾RC)

7年前のAGの時、大水害、中越地震、豪雪と災害続きで、AGの役割を十分に果たせなかったようです。そのため今回お引き受けしたわけではありませんが、石本ガバナーの基本方針に沿って、AGとして精一杯努めます。皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

ロータリー歴 1983年1月入会

1988年-89年 クラブ幹事

2004年-05年 地区ロータリー100周年委員

1992年-93年 クラブ会長

2004年-05年 地区地区拡大・会員増強委員

1999年-01年 地区財団奨学金増進委員

〃 第5分区アシスタントガバナー

2001年-03年 地区クラブ奉仕委員

2005年-06年 地区社会奉仕委員

2003年-04年 クラブ会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー / 米山功労者マルチプル



大竹一夫
税理士事務所
所長
(税理士)

第6分区アシスタントガバナー

大竹 一夫 (雪国魚沼RC)

この度、石本年度のAGを務めさせていただくことになりました。

「自らの足元を見直そう」の地区運営方針の下、各クラブの実情に沿った活動ができるよう、微力ながらガバナーとの連絡調整役として努めてまいる所存です。各クラブと会員の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

ロータリー歴 1999年7月入会

2001-02年 クラブ幹事

2003-04年 クラブ会長

2003年 ポール・ハリス・フェロー

2009-10年 クラブ会長



(株)エコシステム
糸魚川営業所
所長
(解体業)

第7分区アシスタントガバナー

月岡 精一 (糸魚川中央RC)

この度、第7分区AGを務めさせて頂くことになりました。月岡です。宜しくお願い致します。私の今年度の方針は、石本ガバナーの方針「自らの足元を見直し、ロータリーの原点を忘れない」を基に、各クラブで出席、増強、親睦、奉仕、協力の5点に力を入れていってほしいと思っています。ご協力をお願いします。

ロータリー歴 1989年7月 入会

1993-94年度 第14代幹事

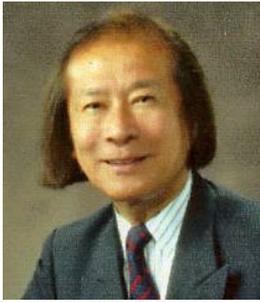
・第2回米山功労者(マルチプル)

2008-09年度 第29代会長

・R財団ポール・ハリス・フェロー

2010-11年度 地区会員増強拡大委員

(1994.2月)



クラブ奉仕委員会



委員長

高橋 登(新潟南RC)

わたしは、浅識菲才故、この職を再三辞退申し上げましたが、諸般の事情から、恥を忍んでお受け致しました。何卒みなさまのお力添えを、伏してお願い申し上げます。

石本ガバナーエレクトからは、3つの点に留意するよう示唆されました。

- 1 会員増強
- 2 例会の出席率UP
- 3 楽しいロータリー活動の推進

いずれも、この委員会全般にかかわる要旨なので、心したいと思っています。

石本ガバナーエレクトは、中條ガバナー年度の際、この委員会の委員長として、特に会員増強には凄腕を発揮され、全国34地区の中で、圧倒的な、第一位という成績を上げられました。

この委員会に対する熱情は大で、委員には各アシスタントガバナーが任命されていることからもわかります。(重圧です)

勿論「増強は人数を集めさえすれば良いというものではない、質を重視すべき」「無理な勧誘をしなくても、自然と入会希望者が増えるのが望ましい」等々の考え方があるのは、十分承知しております。

他方、最極端なことを言えば、一人では種々活動に限界があるのも、事実なのです。

ここ数年、わが国のロータリアン数は、減少に歯止めがかかりません。

まずは、新会員の確保、既存の会員の現状維持を、強力に推し進めたいと思います。

【会員増強・拡大・活性化委員会】

究極は、「ロータリアンになりたい」「このクラブに入会したい」という希望者が引きもきらず、門前市を成すが如くの光景の実現が、理想です。

【広報委員会】

ロータリー活動に対して、一部の方々が持つ、偏見や誤解を解き、多くの方に真の姿を理解してもらうことが重要なのでは、と考えています。

ベテラン、片野 勉委員長を中心に、広報活動を、進めていただきたいと思います。

【オンツー・バンコック委員会】

世界大会に参加することは、国内他地区に比べると、この地区はともすれば消極的ですが、まさに「百聞は一見に如ず」なのです。

経験豊かな、小林 博委員長を中心に、委員には各アシスタントガバナーが名を連ねているので、地区だけでエアバスをチャーターする位の意気込みで、頑張ってくださいと思います。



職業奉仕委員会



委員長

丸山 常彦(新潟中央R C)

今年度、石本ガバナーの運営方針に「ロータリーの原点を大切に」とあります。

二つの標語

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

「超我の奉仕」

四つのテスト（言行はこれに照らしてから）

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

を推進しましょうとあります。

R I 会長の今年度テーマ「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」とかかげられています。

このことから、職業奉仕委員会では、ロータリーの原点や生き立ちを学ぶことにより基本を見つめ、職業奉仕の理念を学びこれを発信できるようにしたいと考えています。

職業奉仕とは、アーサー・フレデリック・シェンドンがミシガン大学経営学部のマスター・コースで専攻した販売学を基本として、1902年に自らが設立したシェンドン・ビジネス・スクールで20世紀の経営学の基本理念として教えていた考え方を、そのままロータリーが受入れて、ロータリーの奉仕理念として提唱したものであり、自分の儲けを優先するのではなく自分の職業を通じて社会に貢献するという意図を持って事業を営めば、結果として継続的な事業の発展が得られるという独自の思考です。そして、それを示すモットーが **He profits most who serves best** なのです。

職業奉仕実践の受益者はロータリアンであることを忘れてはなりません。

職業奉仕は実利的なものであり、精神的な運動でも倫理的な運動でもありません。職業奉仕の実践は顧客の満足度を最優先した事業経営の方法であり、そのような事業経営をする事業所は、当然のことながら高い職業倫理を備えた事業所であるという結果があらわれます。それは職業奉仕を実践した結果に過ぎず、この運動の出発点に職業倫理の高揚を目的とした活動ではありませんでしたとあります。

上記のようなことを基本として時代の変化によっての職業奉仕の考え方やまた、現在の職業奉仕活動の事例などを紹介できるようにしていきたいと思っています。



社会奉仕委員会



委員長

板東 秀行(長岡東RC)

これまで、各クラブは「清掃・整備活動」、「植樹・緑化活動」、「福祉施設への活動支援」など、それぞれ独自の「社会奉仕」活動を展開して来られました。これらの活動は各地域において、過去に素晴らしい成果をあげられてきたことと思います。

今年度は、それぞれの奉仕活動プログラムが時代や地域の実情に合致しているか、今一度、見直していただきたいと思います。これは地区の具体的運営方針のひとつ、「守るべきことは守り、改めるべきことは改める」を実践することになります。

具体的には、まず、各クラブの社会奉仕委員は地域社会において、「どこにいかなる奉仕が必要か」調べます。ロータリーには地域を代表する、さまざまな職業の方が集まっていますから、情報の収集は容易かと思えます。具体的な奉仕の必要性が発見されたなら、これらを担当する関係官庁や関連機関を訪問して質します。もし、何らかの「解決すべき問題点」が発見されたなら、関係機関の活動を促進するよう、いろいろな働きかけをします。まず「行動で奉仕」することを試み、寄付行為等は、緊急性や必要性を見極めた上で、はじめて実行するよう心がけます。

クラブが社会奉仕プロジェクトで成果を挙げれば、結果として、その地域社会はさらに良くなり、ロータリーに対するイメージも向上します。地域社会の中でロータリーが好ましい存在として捉えられれば、ロータリーの会員基盤も充実し、発展していくことになります。

これは、地区の具体的運営方針、「会員増強の重要性」につながります。

東日本大震災被害地域への支援

鈴木重壺ガバナー・ノミニーをチーフに、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会の3委員会を中心とする「東日本大震災・支援プロジェクトチーム」が立ち上がりました。このプロジェクトチームから被災地への支援活動の内容が提起されますので、これに従って支援活動を行います。

セミナーの開催

東日本大震災の発生を受け、わが国の今後のエネルギー政策の動向なども見据えた上で、「防災または危機管理」をテーマとしたセミナーを開催したいと考えています。



国際奉仕委員会



委員長

小林 勇(柏崎中央RC)

カルヤン・バネルジーRI会長はガンジーの言葉を引き「世界を変えるには自身の心を見つめ、あなた自身が変化すべき」と言われ、石本ガバナーは、ロータリーの歴史を振り返り、新たな出発のため「自らの足元を見直そう」の基本方針を掲げ、今再びロータリーの原点として「最もよく奉仕する者最も多く報いられる」「超我の奉仕」の標語の大切さを説かれております。

これを踏まえながら当委員会は目標をもって本年活動して参ります。

国際奉仕には大きく2つの活動があります。

1つは「世界社会奉仕」です

世界社会奉仕(WCS)は、国際ロータリーが設ける常設プログラムの一つです。このプログラムはクラブや地区が、地元社会や海外の地域社会において親睦や親善を培いながら、2カ国以上のロータリークラブが協同で社会奉仕プロジェクトに取り組むものです。

【その目標は】

- ・ロータリークラブは地元社会の枠を超えたプロジェクトに取り組むことができる
- ・他国のロータリアンとの絆が一層深まる・国際理解を推進することができる。

であります。地区としてはWCSプロジェクトを取り入れるクラブを募集中で、検討するクラブを全面的に支援協力して参ります。

もう1つは友情交換です

ロータリー友情交換は、国際ロータリーが設ける9つの構成プログラムの一つです。

クラブや地区が、地元社会や海外の地域社会で奉仕の目標を達成し、この過程で親睦や親善を培うことを助けるものです。

【その目標は】

- ・海外との個人による交流を通して、国際理解と平和を推進する。
- ・親睦活動や奉仕プロジェクトのためにクラブ間の関係を発展させる。
- ・世界の異なった地域に思いを馳せ、末長い交友関係を築く機会をロータリアンに提供する。

であります。具体的には姉妹・友好クラブ締結を推奨し、特に「海外」との姉妹・友好クラブ締結を進めるクラブに対して全面的に協力します。(具体的な調査・斡旋・調印までの流れを含む)現在地区内における海外との姉妹・友好締結クラブ数は、東山年度に本年3月、1クラブ台湾と締結したのを含め、現在57クラブ中21クラブとなりました。

未締結のクラブにおかれましては、今後是非検討をお願い申し上げます。

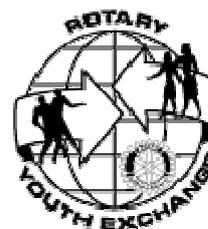
また概締結のクラブにおかれましては、交流が停滞していないかを再点検し、活性化や発展的見直しを図って参りましょう。

【お知らせとして】

7月30日(土)柏崎商工会議所を会場に「国際奉仕フォーラム」を開催致します。各クラブの「国際奉仕委員長」もしくは「準ずる方」のご出席をお願い致します。



青少年交換委員会



委員長
加藤 祐介(新潟南RC)

青少年交換委員会は、夏期短期交換と1年交換を2本柱として事業を進めてまいります。まず、夏期交換は高校生、大学生を対象に夏休みを利用し、ドイツ1800～1900地区をメインに約3週間の交換をおこないます。1年交換は高校生のみを対象で、1年間で3～4家庭を移動しながらホームステイして現地の高校に通います。当地区はアメリカ、ブラジル、タイをメインに交換を行っています。

石本年度は夏期交換で4名の応募がありドイツへ派遣します。1年交換では2名の応募がありアメリカへ派遣予定です。しかし、東日本大震災の影響で、夏期はドイツからの来日が見送りとなりました。また、1年交換はアメリカからの予定者が辞退しましたが、ブラジルからはこの状況の中、男子1名が来日してくれる予定です。日本の派遣学生は相手国のご好意により、受入れてもらえることになりました。今年度は本来の主旨である「交換」ではありませんが、派遣学生には、日本の現状と、いま日本国民が一丸となって復興を進めていることを国際親善大使として、伝えてきてほしいものです。

近年、この事業の応募者が減少しています。要因としては、高校によっては留年すること、各クラブ内でのホストファミリー探しの苦慮等があるかと思います。しかし、国際感覚を身に付け、これからの新潟を、日本を担う若者を育成するのめわれわれロータリアンの大切な務めかと思っています。ぜひ、みなさんの活発な募集活動のご協力を賜りたいと思います。



新世代奉仕委員会



委員長

林 健晴(高田東RC)

日本は、東日本大震災という経験のない災害と、世界的な不況の中混沌とした時を迎えています。若い人達の失業者が増加し次世代に明るさはありません。その中で生き抜いて行くには、より順応性のあるしっかりとした人間形成が求められています。このような時こそ「青少年の育成・向上に寄与し、国際理解と世界平和を目標」に掲げているロータリアンが「次世代を担う青少年を育てる」これが新世代奉仕委員会の使命であり、ロータリー活動の原点であると思います。

ロータリアンがインターアクト年次大会、ローターアクト年次大会と共にライラ研修等の「目的」を持った大会と一緒に参加するという一つの行動を起こし、視線を下げる事により意志の疎通が生まれ、達成感を共有することから感動が生まれてくると考えています。このような考えを基本に、新世代奉仕委員会では、「積極的に参加する」そして参加して「感動」を得られる委員会運営に努めてまいります。

◎インターアクト委員会 委員長 野崎 和久 (村松RC)

インターアクトは、高校に在学中の生徒または、年齢12歳から18歳までの青少年のためのロータリークラブが提唱する奉仕クラブで、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青年男女に提供するものです。

○事業計画

- ・インターアクト年次大会 2011年7月17日(日)～18日(月、祝)
 ホスト校 村松高等学校
 会場 五泉市 チャレンジランド杉川他
- ・インターアクト海外研修 2012年3月下旬～2012年4月中旬予定
 RI2840地区との共同開催(今回はRI2840地区が主幹)
 中華民国(台北)清傳高級商業職業学校へ派遣及び受け入れ
- ・全県下合同事業の推進
 献血呼びかけキャンペーン及び防災セミナーの実施
 上・下越地区 献血 12月23日(祝日)
 中越地区 防災セミナー 時期未定
- ・優秀インターアクターの表彰(就職活動支援)
 - ・ 国際交流事業(スキー交流100名) 長岡工業高等専門学校IAC主幹

◎ローターアクト委員会 委員長 渡部 利明 (新発田RC)

ローターアクトクラブは、国際ロータリーが推進し創設したもので、ロータリークラブにより提唱され18歳から30歳までの青年男女の集まりです。その目的は、社会奉仕・国際奉仕・専門知識の開発等の具体的な活動を通じ、青年男女にロータリー精神を習得させ、その修練を通じて将来の地域社会の指導者を育成しようとするものです。

○事業計画

- ・ローターアクト地区協議会 2011年6月4日～5日
- ・ローターアクト地区大会 2011年11月12日
- ・ローターアクト全国研修会 2012年3月10日～11日
 会場 朱鷺メッセ
- ・ライラ研修への参加 2011年10月1日～10月2日

◎ライラ委員会 委員長 高橋 主計 (津南RC)

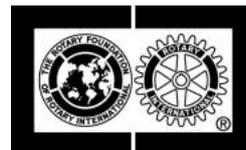
青少年指導者の素質を持つ若人に訓練と経験をつませ、その素質の向上を計り、より良きリーダーとなって貰う。若人とロータリアンが親睦を図り広く知識を得、ロータリーを理解して頂くとするものです。

○事業計画

- ・ライラ研修 2011年10月1日(土)～10月2日(日)
 会場 ニューグリーンピア津南



ロータリー財団委員会



委員長・パストガバナー
中條 耕二(三条北RC)

ロータリーの本質は人間愛である

ロータリー財団の歴史は「人間愛」、人に対する思いやり、社会の人々の為に役に立つ活動を基本とし、「世界で良いことをしよう」とスタートしました。

ロータリー日本財団の発足

公益財団法人として2011年4月1日からの送金は公益認定され、税制優遇措置を受けられる団体となりました。

東日本大震災復興基金と目標

ロータリー財団では2011年4月19日現在、D・D・Fと現金で1,425,886ドル集まりました。これからも寄付金を送金したいと思います。

ロータリアン1人の年次寄付は100ドル以上を目標とします。「毎年あなたも100ドルを」

地区ロータリー財団の組織

ロータリー財団は難しいといわれておりますが、目的に沿って6つの委員会で構成され、3年委員としてご奉仕をいただいております。

- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| 1. 年次寄付・恒久基金委員会 | 2. 補助金委員会 | 3. 奨学金委員会 |
| 4. 学友会委員会 | 5. ポリオ・プラス委員会 | 6. 研究グループ交換委員会 |

ロータリー財団のプログラム

1. 教育的プログラム、国際親善奨学生への派遣
2. 人道的補助金プログラム
3. ポリオ・プラスプログラム

よく財団で使われる言葉

D・D・F	District Designated Fund	地区財団活動資金
WF	World Fund	国際財団活動資金
Matching Grants	マッチング・グラント	財団の人道的プログラム
Share System	シェア・システム	寄付の用途について地区に発言権を与え、資金の分配のシェア・システムを開発した。

年次寄付は3年後の財団プログラムの費用として保管しておきます。3年サイクルによって、地区はプログラムを計画したり、プログラムに使うことができます。これがシェア・システムです。

ポール・ハリス・ソサエティ

毎年1,000ドル以上の年次寄付と用途指定寄付をする人を言います。

以上、財団で使う言葉です。これだけでも財団を理解することが可能です。横文字が国際ロータリーにつきまますので解りにくい一因かと思えます。

ロータリー財団へのご寄付のお願い

寄付金は、年次寄付と恒久基金寄付の2種類あり、各々3年前の寄付の運用益の合計が財団プログラムとして使われます。50%がD・D・Fに、50%がWFに使われます。D・D・Fの20%が還されます。

「ロータリーカード」のご加入とご活用のごお願い

ロータリーカードで買い物をされますと、0.3%還元され、財団に入金され、そのお金は財団で活用されます。



米山奨学委員会



委員長

新保 清久(新潟万代RC)

ロータリー米山記念奨学事業

ロータリー米山記念奨学会は、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。これまでに119カ国から15,776人(2010年5月現在)の奨学生を支援し、1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。2004年11月のRI理事会では、日本のロータリーにおける他地区合同奉仕活動であることが確認されました。

第2560地区米山奨学生(2011年4月現在)

新規受入米山奨学生(2011~2012年度) 13名、継続 12名

国別(10) 中国、英国、ベトナム、台湾、タイ、マレーシア、ロシア連邦、韓国、インド、カナダ
 学校別(9) 新潟大学 長岡技術科学大学 新潟産業大学 上越教育大学 国際大学
 敬和学園大学 新潟工科大学 新潟薬科大学 事業創造大学院大学

活動内容

- (1) 米山記念奨学事業の理解促進・寄付増進
 - 年間活動スケジュールの決定と各種セミナーの企画と開催
 - 各クラブへ事業のPRをする
 - 寄付金動向を把握し、増進への工夫に努める
- (2) 地区の奨学生採用方針の決定・選考・採用と世話クラブ選定
 - 大学・学校との連携を深める
 - 地区の奨学生採用方針を決め、選考、採用を実施する
 - 世話クラブ選定と新規奨学生オリエンテーションの開催
- (3) 奨学生や学友のフォローと学友会のサポート
 - 奨学生との交流、奨学生の指導
 - 世話クラブ・カウンセラーと地区米山委員の連携
 - 学友の活躍を把握し広報する
 - 学友会のサポート
- (4) オリエンテーションやカウンセラー研修会の実施

米山奨学委員会 年間スケジュール

年	月	行事名	出席者
2011年	8月	米山奨学生親睦交流会	米山奨学生、カウンセラー、委員長
	10月	第1回米山奨学委員長セミナー	クラブ米山奨学委員長
	12月	米山学友総会	米山学友会、米山奨学生、カウンセラー、クラブ委員長
2012年	1月	2012年度米山奨学生選考会	地区米山奨学委員会
	2月	第2回米山奨学委員長セミナー	クラブ米山奨学委員長
	3月	米山奨学生歓送会	米山奨学生、カウンセラー、クラブ委員長
	4月	米山カウンセラー研修会	カウンセラー
	5月	米山奨学生オリエンテーション	米山奨学生、カウンセラー

2011-12年度 石本ガバナー公式訪問日程表

2011.7.1 現在

2011年

※クラブ名のあとの数字は分区

	月	火	水	木	金	土	日
7月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18 海の日	19 長岡 5	20	21 長岡西 5	22 高田 7	23	24
	25	26 三条北 4	27	28	29	30	31
8月	1	2	3	4 三条東 4	5 中条胎内 1	6	7
	8	9	10 三条 4	11	12	13	14
	15	16	17	18 白根 3	19	20	21
	22 新発田 1	23 栃尾 5	24 十日町北 6	25 十日町 6	26	27	28
	29	30 新津中央 3	31				
9月				1 新発田城南 1	2	3	4
	5 三条南 4	6 佐渡南 2	7	8 佐渡 2	9	10	11
	12	13	14 長岡東 5	15 五泉・阿賀野川 ライン 3	16	17	18
	19 敬老の日	20	21 雪国魚沼 6	22 越後春日山 7	23 秋分の日	24	25
	26 村上岩船 1	27 村松 3	28 巻 4	29 糸魚川 7	30 糸魚川中央 7		
10月						1	2
	3 高田東 7	4 柏崎中央 5	5 柏崎 5	6	7	8	9
	10 体育の日	11 新発田中央 1	12	13 村上 1	14	15	16
	17 柏崎東 5	18 越後魚沼 6	19 中条 1	20 小千谷 6	21	22	23
	24 津南 6	25	26 頸北 7	27 妙高高原 7	28	29	30
	31						
11月		1 直江津 7	2 新井 7	3 文化の日	4	5	6
	7	8	9 水原・豊栄 1	10 見附 4	11 吉田 4	12	13
	14	15 田上あじさい 4	16	17 加茂 4	18	19	20
	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27
	28	29 分水 4	30 新津 3				
12月				1 燕 4	2	3	4
	5 新潟北 2	6	7	8 新潟西 2	9 新潟東 2	10	11
	12 新潟万代 2	13 新潟中央 2	14 新潟南 2	15	16	17	18
	19	20 新潟 2	21	22	23 天皇誕生日	24	25
	26	27	28	29	30	31	

RC事務局一覧

クラブ名	事務局	
第1分区分	新発田	新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 ☎0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	村上	村上小町4-10 村上商工会議所内 ☎0254-53-4257 FAX0254-53-0172
	水原	阿賀野市中島町1-25 天朝閣内 ☎0250-62-5253 FAX0250-62-1435
	中条	胎内市表町5-25 榑水戸部計算センター内 ☎0254-43-3308 FAX0254-43-3308
	新発田城南	新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 ☎0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	豊栄	新潟市葛塚3348 豊栄商工会内 ☎025-387-2264 FAX025-387-5523
	新発田中央	新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 ☎0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	中条胎内	胎内市表町5-25 榑水戸部計算センター内 ☎0254-43-3308 FAX0254-43-3308
	村上岩船	村上小町4-10 村上商工会議所内 ☎0254-53-4257 FAX0254-53-0172
第2分区分	新潟	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟東	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟南	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	佐渡	佐渡市下久知601-2 池田昌子方 ☎0259-27-2219 FAX0259-27-2219
	新潟西	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	佐渡南	佐渡市真野新町132-3 ☎0259-55-4633 FAX0259-55-4633
	新潟北	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟中央	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟万代	新潟市中央区上大川前通7-1243 新潟商工会議所中央会館内 ☎025-222-5050 FAX025-222-5051
第3分区分	新津	新潟市秋葉区新津本町3-1-7 新津商工会議所内 ☎0250-22-0121 FAX0250-25-2332
	村松	五泉市村松乙245 村松商工会内 ☎0250-58-2201 FAX0250-58-8409
	五泉	五泉市郷屋川1-2-9 五泉商工会議所内 ☎0250-43-5551 FAX0250-42-1151
	白根	新潟市南区戸頭1347-1 サルナート内 (新潟市南区白根日の出町11-1白根郵便局私書箱9号) ☎025-378-7656 FAX025-377-1384
	新津中央	新潟市秋葉区新津本町3-1-7 新津商工会議所内 ☎0250-22-0121 FAX0250-25-2332
	阿賀野川ライン	東蒲原郡阿賀町石間3881-4 ☎0254-99-1017 FAX0254-99-1017
第4分区分	三条	三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 ☎0256-35-3477 FAX0256-32-7095
	燕	燕市白山町2-8-21 ディアス202号室 ☎0256-66-4545 FAX0256-66-4443
	加茂	加茂市幸町2-2-4 加茂市産業センター内 ☎0256-52-9040 FAX0256-53-3483
	三条南	三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 ☎0256-35-3477 FAX0256-32-7095
	分水	燕市分水桜町3-1-15 だいいいビジネスサービス内 ☎0256-98-6568 FAX0256-98-6568
	見附	見附市本町3-9-6 西川順子様方 ☎0258-63-3351 FAX0258-63-3351
	吉田	燕市吉田大保町17-8 山岸会計事務所内 ☎0256-93-3837 FAX0256-92-6442
	三条北	三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内 ☎0256-35-7160 FAX0256-35-7488
	巻	新潟市西蒲区巻甲4470-7 南ハッタ保険サービス内 ☎0256-72-7300 FAX0256-73-3442
	田上あじさい	南蒲原郡田上町大字原ヶ崎新田3072 田上町商工会館内 ☎0256-57-5511 FAX0256-57-5100
三条東	三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内 ☎0256-47-7027 FAX0256-47-7028	

クラブ名	事務局	
第5分区分	長岡	長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所602号室 ☎0258-33-7005 FAX0258-36-1042
	柏崎	柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F ☎0257-20-4026 FAX0257-20-4053
	長岡東	長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所602号室 ☎0258-33-7005 FAX0258-36-2084
	柏崎東	柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F ☎0257-20-4026 FAX0257-20-4053
	栃尾	長岡市栃尾宮沢1765 長岡市栃尾産業交流センター3F 栃尾商工会内 ☎0258-52-4191 FAX0258-52-4135
	長岡西	長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所602号室 ☎0258-33-7005 FAX0258-36-1042
	柏崎中央	柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F ☎0257-20-4026 FAX0257-20-4053
	十日町	十日町市泉町17 十日町商工会議所内 ☎025-757-5111 FAX025-752-6044
	小千谷	小千谷市城内3-3-6 スマイルビル内 ☎0258-81-1410 FAX0258-81-1411
第6分区分	雪国魚沼	南魚沼市塩沢1112-32 塩沢商工会内 ☎025-782-1653 FAX025-782-4044
	十日町北	十日町市泉町17 十日町商工会議所内 ☎025-757-5111 FAX025-752-6044
	津南	中魚沼郡津南町大字下船渡丁2920 津南町商工会館内 ☎025-765-2301 FAX025-761-4039
第7分区分	越後魚沼	魚沼市本町1-2 NPO法人魚沼交流ネットワーク ☎025-792-1336 FAX025-792-1336
	高田	上越市西城町2-10-25 大島ビル201号室 ☎025-526-3288 FAX025-526-3534
	直江津	上越市新光町1-10-20 上越商工会議所内 ☎025-525-1185 FAX025-522-0171
	新井	妙高市下町7-1 新井商工会議所2F ☎0255-72-5224 FAX0255-72-5224
	糸魚川	糸魚川市寺町2-8-16 糸魚川商工会議所内 ☎025-552-1225 FAX025-552-8860
	妙高高原	妙高市毛祝坂58-3 妙高高原商工会内 ☎0255-86-2378 FAX0255-86-4113
	高田東	上越市本町6-1-5 ☎025-525-6524 FAX025-525-1638
	糸魚川中央	糸魚川市寺町2-8-16 糸魚川商工会議所内 ☎025-552-1225 FAX025-552-8860
	頸北	上越市柿崎区直海1444-27 金澤スミ子様方 ☎025-536-6588 FAX025-536-6588
	越後春日山	上越市春日新田5-20-5 山下美術館内 ☎025-545-4321 FAX025-543-1154

アシスタントガバナーと所属クラブ

第1分区分	アシスタントガバナー 川崎 久 (村上RC)
第2分区分	アシスタントガバナー 大西 淳 (新潟北RC)
第3分区分	アシスタントガバナー 小柳 陽一 (新津RC)
第4分区分	アシスタントガバナー 山田 文雄 (見附RC)
第5分区分	アシスタントガバナー 吉田 拓蔵 (栃尾RC)
第6分区分	アシスタントガバナー 大竹 一夫 (雪国魚沼RC)
第7分区分	アシスタントガバナー 月岡 精一 (糸魚川中央RC)

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所

東山事務所	上越市西城町2丁目10-25 大島ビル203 ☎025-527-3110 FAX025-527-3118
石本事務所	新潟市中央区川端町2-12 ☎025-201-7802 FAX025-201-7803
鈴木事務所	長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル 5階 ☎0258-89-7041 FAX 0258-89-7043

お知らせ

第2560地区クラブ会長会のご案内

開催日 2011年10月29日(土)～30日(日)
会場 わか竹(湯田上温泉)

記念ゴルフ大会のご案内

開催日 2012年4月13日(金)
会場 紫雲ゴルフ倶楽部

RI会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会

開催日 2012年4月21日(土)
会場 ホテルオークラ新潟

地区大会のご案内

開催日 2012年4月22日(日)
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

2011-12 国際ロータリー第2560地区 IM 開催予定

分区	AG名	担当RC	開催日	開催場所
第1分区	川崎 久	村上	10/8(土)	大観荘(村上市)
第2分区	大西 淳	新潟北	9/3(土)	万代シルバーホテル(新潟市)
第3分区	小柳 陽一	新津	9/17(土)	キャトルセゾン(新津)
第4分区	山田 文雄	見附	9/24(土)	ホテルつるや(見附市)
第5分区	吉田 拓蔵	栃尾	9/4(日)	栃尾産業交流センター(栃尾)
第6分区	大竹 一夫	雪国魚沼	9/11(日)	ホテル坂戸城(南魚沼市)
第7分区	月岡 精一	糸魚川中央	9/10(土)	ふれあいセンター ビーチホールまがたま ヒスイ王国館(糸魚川市)

周年行事予定

- 五泉RC創立50周年 2012年5月26日(土)
- 村松RC創立50周年 未定
- 小千谷RC創立50周年 2012年6月9日(土) 会場：グリーンパーク(小千谷市)



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第 2560 地区 2011-12 年度ガバナー事務所

〒951-8053 新潟市中央区川端町 2-12

TEL: 025-201-7802 FAX: 025-201-7803 E-mail: ishimoto@rid2560niigata.jp

ホームページ URL <http://www.rid2560niigata.jp/>